

マンダムは1958年、フィリピンに技術提携会社を設立し、海外事業の第一歩を踏み出してから、アジアに根付いた事業展開を行なっています。展開するアジアのどの国においても、本当の意味で現地の生活に入り込み、現地の文化・習慣・風土を肌で感じ、試行錯誤しながら各国・各エリアで生活者の皆さまへのお役立ちを実践してきました。

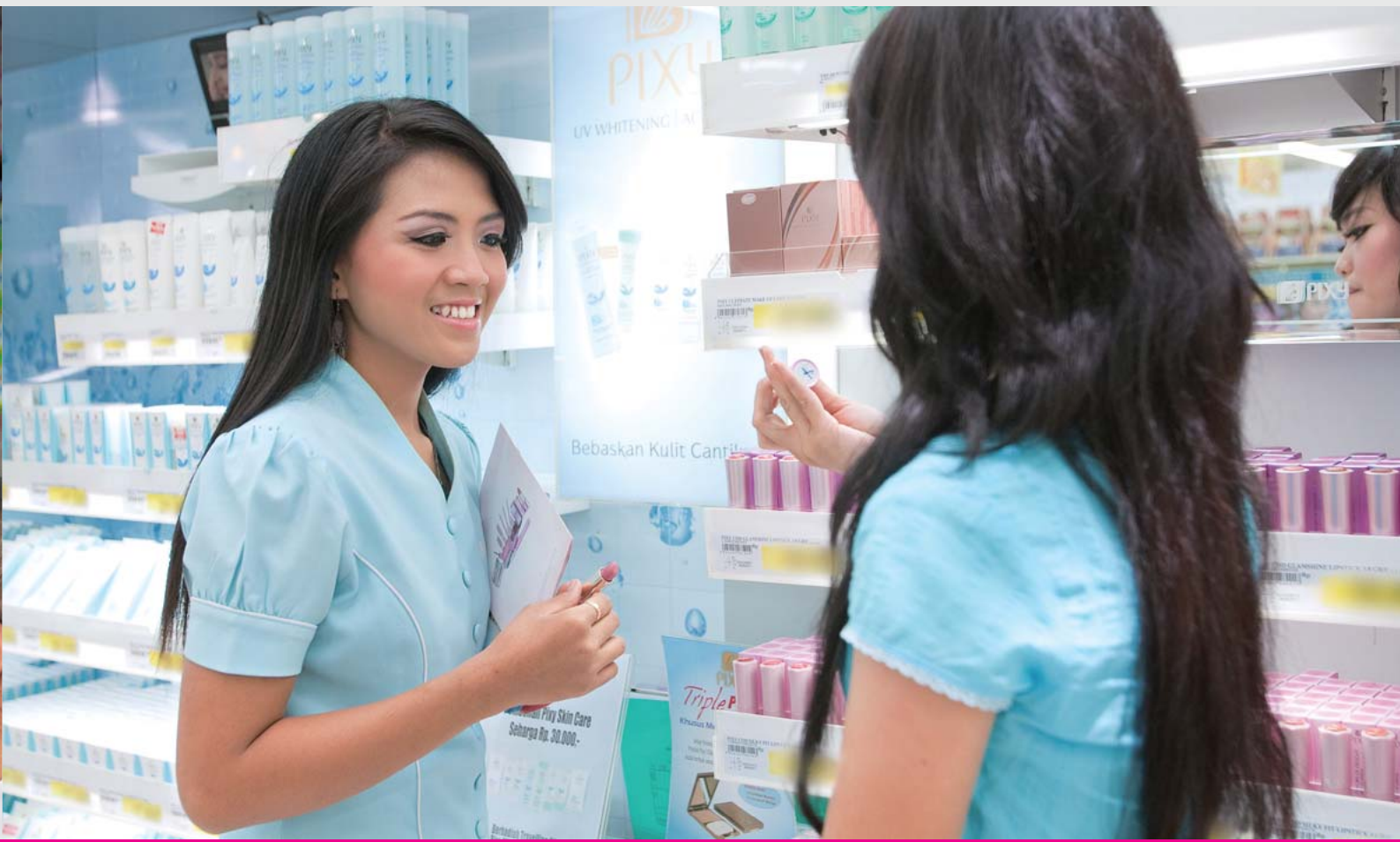
今後も、経済成長著しく、グローバル化の進むアジアの中で、グローバルには一貫性を持ちながらも、各国・各エリアにおいては生活者のニーズ・ウォンツにキメ細かく対応することでお役立ちを実践する、独自性のある企業を目指していきます。

Shipments 1,058

2013年3月期の  
マンダムグループ全体の出荷個数

### ■流通網の構築と、 そのエリアに合わせたマーケティング

マンダムでは、生活者との接点へのお役立ちを最大化できるように、流通網を構築し、そのエリアに合わせたマーケティングを実施しています。その国そのエリアの生活者へのお役立ちをするために、身近なお店で購入いただけるように流通網を構築するとともに、ターゲットのライフシーンに合わせたさまざまな媒体を活用し接点を拡大し、店頭において買いやすく購買意欲を喚起できるような「買い場」づくりに取り組んでいます。



# Million pcs

## ■ 高品質な商品をリーズナブルな価格で提供

マンダムでは、世界で一人でも多くの生活者に高品質な商品をリーズナブルな価格で提供できるように、日本・インドネシア・中国にある生産3拠点の特性を活かし、有機的に生産・供給を行なっています。また、各拠点において、「生産技術」の向上と「生産体制」の強化に取り組んでいます。

生産3拠点の平準化に取り組むとともに、高品質な商品を安定的に大量生産できる量産化技術の確立に取り組んでいます。また、エアゾール商品やペーパー商品などの内製化に取り組み、コストダウンを図るとともに、中味の充填から仕上げ・梱包までの一貫自動生産を行ない、徹底した省力化・高速生産化を推進し、効率化とコストダウンを図っています。